

○第8話 子牛と王妃

・話の終りの方で、子牛が駕籠から飛び出すところを、

牛小ぬ?? 飛ん出て、大騒動。

の??が聞き取れませんでした。

・「王様」を「おうさま」と言ってますが、「を一さま」の誤りです。

・酒を飲んで酔うのを「いーゆん」と発音していますが、正しくは「ゐーゆん」です。

・まだまだ、長音を聞き取るのに苦労しています。

んかし にかし すい うぐしく しちゃ ちるー ゆ ちゆ いなぐ うや
昔、昔、首里ぬ御城ぬ下んかい、鶴んで言ういっぺー清らさるみやらびぬ、女ぬ親と
たいくら いなぐ うや めーにちすぬひ やん うたき いぬ
二人暮ちよーいびーたん。女ぬ親一、毎日園比屋武御嶽んかい祈とーいびーたん。

うかみがなしー ちるーてん がいちしやわ びんむし ぐ
母親 御神御那志、どーでん、鶴 天下一 幸しにないよう縁結ばって呉みそーり。

とないむら じんむ ろ むん たるー ちるー ちゆ うわさち すい ち
隣 村ぬ銭持ちぬ子、心ゆーな者ぬ太郎、鶴 ぬ清らさる 噂 聞ち、首里まで来やーびたん。

しんじんぶか かんげーうびん ち
太郎 はっはー、信心深さるはーめーやさ。えー、いー 考 覚出じゃ来やん。

たるー み とくる く、ちゆくい
太郎や、見ーらん 所 から声 作 さびたん。

わ すぬひ やん うたき うかみ にげ ち い く けー みち
太郎 我んねー、園比屋武御嶽ぬ御神やん。やー願ーや、聞ち入ったん。此りから帰ゆる道なか
はじ い ちゃ いきが ちるーをら ね いきが
初みて行逢たる 男、うりが鶴 夫とし、似合ーぬ 男 やさ。

うかみ がなしー とー
母親 うー、御神御 那志ぬみしえーる 通いさびーん。にぶーでーびる。

いなぐ うや けー みち ちるー むく い ちゃ くと あち
女ぬ親一、帰ゆる道、鶴 ぬ婿んかい行逢いる事、??うっさうっさーし歩よーいびーたぐ
と、あまから太郎ぬ来ゆーん。

たるー くにいちばん むん や たるー ちるー むく
母親 く、くぬ太郎ーが? 国一番ぬ心ゆーな者で言っとーる太郎が、鶴 ぬ婿なー!

すぬひ やん うたき うかみがなしー い ち まむ ちるー たるー ゆみ な くと かくご
やしが、園比屋武御嶽ぬ御神御那志ぬ言い付き守て、鶴 や、太郎ぬ嫁成いる事、覚悟さびた
ん。

ゆみ い ゆる ちゆ みーゆみしがた ちるー いなぐ うや わか えーさち か かぐ ぬ
嫁んかい行ちゆる夜、清らさる新嫁姿ぬ鶴、女ぬ親と別りぬ挨拶交わち、駕籠んかい乗やび
すぬひ やん うたき めーとー くる いわ ざきわた ぬ かぐ かた さき
たん。園比屋武御嶽ぬ前通いる頃、祝い酒腹ぬみー飲だる駕籠担みーや、酒んかいゐーて、
にーぶいさびーん。

ねー りゆうちゆう ゆる ひる
駕籠かき 何んち、琉 球ぬにーびちえー、夜すがやー。昼やれー、にーぶいさんむんぬ。
うーん。

ゆる ゆ なか ちゃー
鶴 くんな夜、夜中、如何すがや. . . 。
(以下略)